問題1

	借方	金額		貸方	金額	
(1)	研究開発費	50,000		現金	50,000	※1
(2)	ソフトウェア	30,000		現金	30,000	※2
(3)	減価償却費	6,000		ソフトウェア	6,000	※3

解説
※1　研究開発費は費用計上
※2,3　自社利用のソフトウェアは資産計上し利用期間に応じて減価償却を行う。（残存価額はゼロとして計算する。

問題2

	借方	金額		貸方	金額	
(1)	前渡金	50,000		現金	50,000	※1
(2)	仕入	203,000		買掛金 前渡金	153,000 50,000	※2
(3)	買掛金 為替差損益	153,000 4,500		当座預金	157,500	※3

※1　＄500×100円/＄＝50,000
※2　買掛金（＄2000-＄500）×102円/＄＝153,000
　　前渡金　そのままの額
　　仕入額　50,000+153,000＝203,000
※3　当座預金　（＄2000-＄500）×105円/＄＝157,500
　　為替差損益　差額

問題3

	借方	金額		貸方	金額	
(1)	現金	30,000		前受金	30,000	※1
(2)	前受金 売掛金	30,000 71,400		売上	101,400	※2
(3)	当座預金	73,500		売掛金 為替差損益	71,400 2,100	※3

※1　＄300×100円/＄＝30,000
※2　売掛金　（＄1,000-＄300）×102円/＄＝71,400
　　前受金　　そのままの額
　　売　上　　30,000+71,400＝101,400
※3　当座預金　（＄1,000-＄300）×105円/＄＝73,500
　　為替差損益　差額

問題4

為替差損益　￥5,700（借方残高）

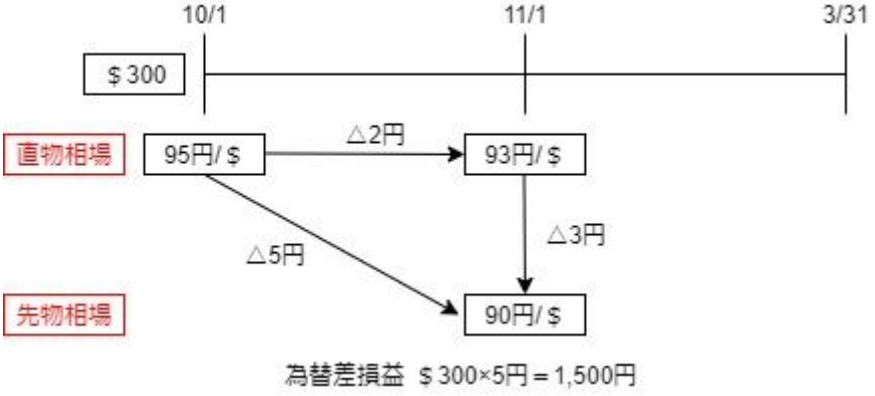
勘定科目	外貨(時価)	簿価	為替差損益	
現金	10,000	11,400	(借)1,400	※1
定期預金	50,000	55,000	(借)5,000	※2
借入金	7,000	7,700	(貸)700	※3

※1　外貨（時価）＄100×100円/＄＝10,000
　　簿価を時価まで下げる
　　（仕訳）　為替差損益1,400/現金1,400
※2　定期預金（時価）＄500×100円/＄＝50,000
　　簿価を時価まで下げる
　　（仕訳）　為替差損益5,000/定期預金5,000
※3　借入金（時価）＄700×100円/＄＝7,000
　　簿価を時価まで下げる
　　（仕訳）　借入金700/為替差損益700←借入金のため貸借が逆になることに注意

問題5

	借方	金額		貸方	金額	
(1)	仕入	28,500		買掛金	28,500	※1
(2)	買掛金	1,500		為替差損益	1,500	※2
(3)	仕訳なし					※3

※1　＄300×95円/＄＝28,500
※2



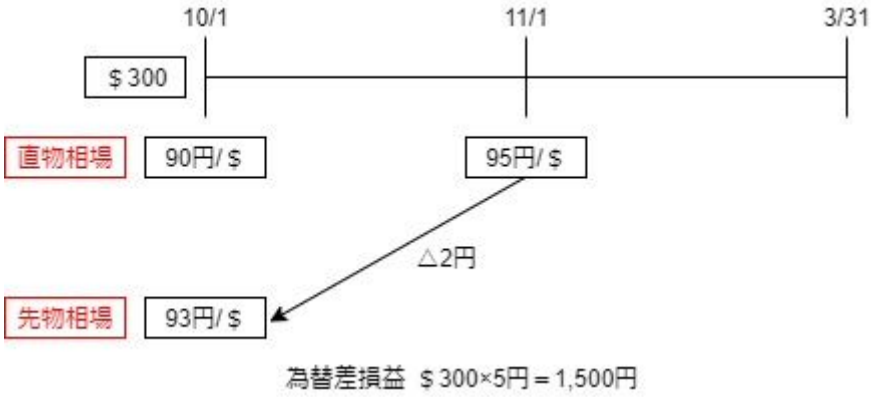
※3　決算は関係ないので「仕訳なし」

問題6

	借方	金額		貸方	金額	
(1)	仕訳なし					※1
(2)	仕入	28,500		買掛金 為替差損益	27,900 600	※2
(3)	仕訳なし					※3

※1　為替予約を行ったのみでは「仕訳なし」

※2



為替差損益　＄300×5円＝1,500円

※3　決算は関係ないので「仕訳なし」

ポイント

為替予約をした先物為替相場に支払額（売掛金・買掛金）を固定させる。損益（仕入・売上）は取引時の為替相場で換算。

問題7

	借方	金額		貸方	金額	
(1)	繰延税金資産	40		法人税等調整額	40	※1
(2)	繰延税金資産	100		法人税等調整額	100	※2
(3)	その他有価証券	500		繰延税金負債 その他有価証券評価差額金	200 300	※3

※1　　100×40%＝40

減価償却費×××　/　減価償却累計額×××

損益の相殺

繰延税金資産××× /　法人税等調整額×××

※2　　250×40%＝100

貸倒引当金繰入××× /　　貸倒引当金×××

損益の相殺

繰延税金資産××× /　法人税等調整額×××

※3　その他有価証券証券の評価替えの場合

評価益額×税率＝繰延税金負債
評価損額×税率＝繰延税金資産

差額はその他有価証券評価差額金